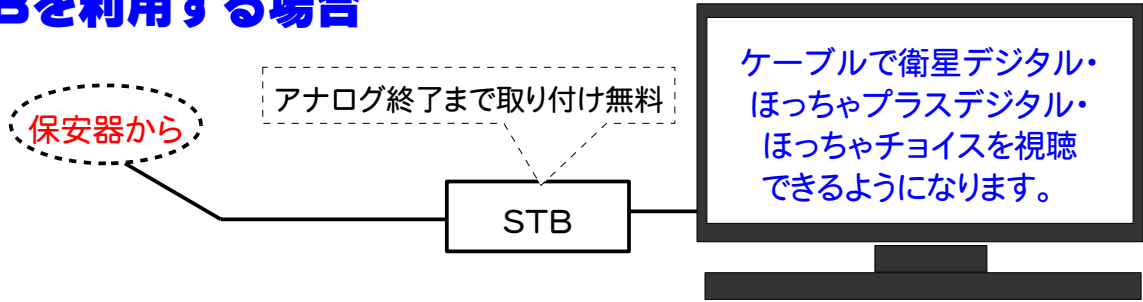


STBを利用する場合



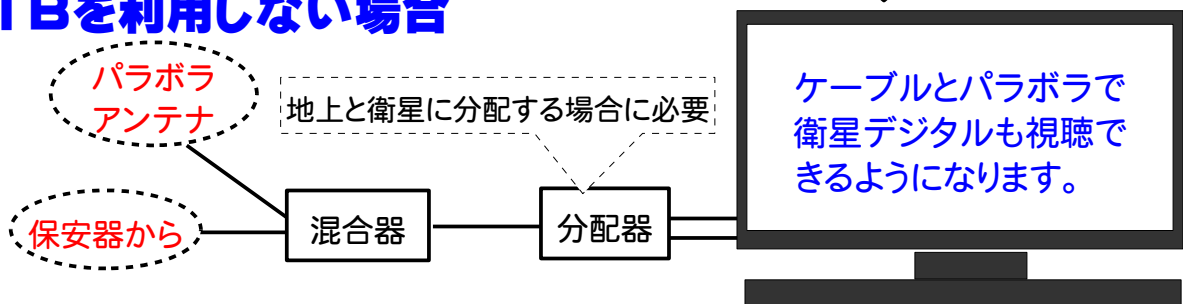
ケーブルの配線のみで衛星デジタル・ほっちゃプラスデジタルを視聴するには上図のように**STB(月額500円・レンタルのみ)**が必要です。この機器はテレビ1台ごとに必要ですが、アナログテレビでもデジタル放送の視聴が可能になります。なお、1台ごとの500円にはNHKの受信料や視聴料等は含まれません。

※現在放送中のアナログ放送は2011年7月24日までに終了予定です。

テレビ台数		1台	2台	3台
STB年額		6,000円	12,000円	18,000円
パラボラ	既存アンテナあり	6,000円前後	9,000円前後	12,000円前後
	新規アンテナ設置	15,000円前後	18,000円前後	21,000円前後

関係機器導入費用のみを計上

STBを利用しない場合



パラボラアンテナを併用して衛星デジタル放送を視聴するには、上図のように**混合器**と**分波器**または**分配器**があると、現在の宅内配線をあまり改修せずに地デジと衛星デジタル両方を視聴することができます。分波器または分配器は視聴する機器の台数分だけ必要ですが、長期使用の場合には、トータルでSTBより低コストになる可能性が大きいです。もちろん、機器がデジタルに対応していることが前提です。

※現在放送中のアナログ放送は2011年7月24日までに終了予定です。

(注) いずれの場合も、機器の台数が多い場合は、対応するブースターなどの装置により電波の強さを適切な状態に保たないと、視聴できないことがあります。